

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	メディア芸術の人材育成		担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	文化部芸術文化課		芸術文化課長 舟橋 徹	
会計区分	一般会計		施策名	XⅢ-1 芸術文化の振興			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第9条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	メディア芸術を支える優れたクリエイター等を育成するヒューマン支援の充実を図ることにより、我が国メディア芸術の国際的評価の維持・向上を進め、世界中の愛好者の一層の拡大に寄与する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記の目的を達成するため、①メディア芸術の将来を担うクリエイター等育成事業の支援、②制作現場における若手アニメーター等の人材育成、③海外メディア芸術クリエイター等の招へい(研修・研究機会の提供)、を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算		308	308	272	267
		補正予算		-	-	-	
		繰越し等		-	-	-	
	計		308	308	272	267	
	執行額		293	286			
執行率(%)		95.1%	92.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	各事業を通して、次代のメディア芸術を担う優れた人材を輩出する			成果実績	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業への応募団体数			活動実績 (当初見込み)	-	61	51
				()	()	()	
単位当たりコスト	22(百万円/団体数)		算出根拠	平成23年度実績額 308百万円/実施団体実績14団体=22百万円			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1百万円	1百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			
	委員等旅費	0.1百万円	0.1百万円				
	庁費	40百万円	35百万円				
	文化芸術振興委託費	231百万円	231百万円				
計	272百万円	267百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国は映画を始めとしたメディア芸術の振興を図るため必要な施策を講ずることが責務であり、また文化芸術を担う者の養成及び確保を図る文化芸術振興基本法において定められている。 ・国が作成した知的財産推進計画においても、若手クリエイター等の育成が定められている。 ・国内外の関連団体等との連携を図りながら、我が国の映画会を担う新たな人材の育成を、各段階において有効な方法を検討し実施できるのは国以外にはない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先の選定は、競争性を確保するため、公募による企画競争により実施しており、応募案件について、外部有識者等で構成する選定委員会により複数の項目を5段階で評価し、上位の点数を獲得した者を委託者に決定している。 ・再委託については、専門的知識や技能を必要とする業務について認めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施にあたっては、実績があるメディア関連団体との連携・協力を図るなど、より事業の実効性を高めている。 ・なお各事業で制作したアニメーション等については、各地で上映会や、国内外の映画祭への出品を働きかけるなど、広く作品発表機会を設けるように努めている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>メディア芸術の人材育成については、文化芸術団体、教育機関等が連携し、計画的・系統的に実施しており、会計面においても適切に実施されている。メディア芸術の次代を担う人材の要請・確保において、本事業を実施する意義は非常に大きいことから、今後とも適切に事業を実施していく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、メディア芸術を支える優れたクリエイター等を育成するための委託事業であり、事業成果等の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は人材育成を目的とするため成果の測定に期間を要する面はあるが、事業の成果指標等の設定を再検討するとともに、事業内容の再点検の上で、予算の見直しを図るべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>平成23年度の各事業の成果を検証した上で、メディア芸術クリエイター育成支援事業については、より効果の高い事業を実施する観点から、事業件数を絞りこむことで請負業務費を縮減し、概算要求に▲5百万円反映した。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>【文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)】 http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0453	平成23年行政事業レビュー	0378

※平成23年度実績を記入

諸謝金 0.7百万円
芸術祭等運営費等 0.01百万円 } を含む

文化庁(286百万円)

事業①
(メディア芸術クリエイター育成支援事業)

若手クリエイター等が行う創作活動、国内各地の施設が行うワークショップ・公開講座・調査研究等に関する事業を支援。

【公募・請負】

A:メディア芸術人材育成支援事業
公益法人等全11機関
(40百万円)

【公募・請負】

B:財団法人画像情報教育振興協会
(15百万円)

※ 庁費等執行分

事業②
(若手アニメーター等人材育成事業)

制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業。

【公募・委託】

C:一般社団法人
日本アニメーター・演出協会
(215百万円)

制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業を実施。

【再委託】

D:民間会社(全4機関)
(152百万円)

OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品制作業務を実施。

事業③
(海外メディア芸術クリエイター等招へい事業)

海外の優秀な若手クリエイターを招へいし、研修・研究の機会を提供。

【公募・委託】

E:一般財団法人
ジャパン・イメージ・カウンシル
(16百万円)

海外の優秀な若手クリエイターを招へいし、研修・研究の機会を提供。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人画像情報教育振興協会	メディア芸術クリエイター育成支援事業「立体視3DCGアニメーション教育に関する「教育者向けワークショップの実施」	5	企画競争	—
2	財団法人画像情報教育振興協会	メディア芸術クリエイター育成支援事業「学生CGコンテスト」	5	企画競争	—
3	合同会社 tecoLLC	メディア芸術クリエイター育成支援事業「青い森のメディアアートワークショップ」	5	企画競争	—
4	特定非営利活動法人 マンガミット	メディア芸術クリエイター育成支援事業「まんがが甲子園」20回記念事業併催特別事業1dayまんががオープンカレッジin高知」	5	企画競争	—
5	東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ株式会社	メディア芸術クリエイター育成支援事業 メディア芸術分野の教育機関におけるクリエイター向け知財教育実施状況調査とフォローアップ講座の実施企画」	5	企画競争	—
6	公益財団法人山口市文化振興財団	メディア芸術クリエイター育成支援事業「LabACT VOL1[The Eye Writer]」	5	企画競争	—
7	一般社団法人 日本動画協会	メディア芸術クリエイター育成支援事業「産業界・教育機関共同のアニメーション制作人材育成ビジョン共有事業」	5	企画競争	—
8	公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都写真美術館	メディア芸術クリエイター育成支援事業「見えない世界のみつめ方Beyond the Naked Eye」	3	企画競争	—
9	打楽器インターフェースを楽しむビブラション	メディア芸術クリエイター育成支援事業「Vibracion Cajon 聴覚障害者の演奏体験を可能にする打楽器装置を用いた演奏コミュニケーション環境の構築」	0.8	企画競争	—
10	公益財団法人 名古屋市文化振興事業団	メディア芸術クリエイター育成支援事業「大名古屋電脳博覧会」	0.7	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人画像情報教育振興協会	メディア芸術クリエイター育成支援事業	15	企画競争	100

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 日本アニメーター・演出協会	制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ(OJT)を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成事業を実施。	215	企画競争	100

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アンサー・スタジオ	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「ぶかぶかジュジュ」の制作業務	38	企画競争	—
2	株式会社白組	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「しらんぷり」の制作業務	38	企画競争	—
3	株式会社テレコム・アニメーションフィルム	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「BUTA」の制作業務	38	企画競争	—
4	株式会社プロダクション・アイジー	OJTを組み込んだ短編オリジナルアニメーション作品「わすれなぐも」の制作業務	38	企画競争	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人 ジャパン・イメージ・カウンスル	海外メディア芸術クリエイター等招へい事業	16	企画競争	100